

大学院薬学研究科入試の変更について

2022 年度入試(2021 年度実施)からの変更点

薬学研究科博士前期課程創薬生命科学専攻の入学選抜において次の点を変更する。

■変更前

(I) 入試区分と対象者

- ・ 推薦 出願資格を有する者（日本国の薬学系学部を卒業または卒業見込みの者を含む）。
- ・ 特別推薦 日本国の薬学系学部を卒業または卒業見込みでない者を対象（他学部卒業または卒業見込み、外国大学卒業または卒業見込みの者など）
- ・ 一般選抜 出願資格を有する者

(II) 試験内容

- ・ 推薦・特別推薦入試

審査は志願理由書、口頭試問、TOEIC 等の公式スコア、成績証明書、面接試験を総合し行う。
上記の試験で筆記試験免除となったものは、一般選抜試験の筆記試験を免除する。

- ・ 一般選抜

審査は筆記試験、TOEIC 等の公式スコア、面接試験を総合して行う

筆記試験：化学系、物理系、生物系から計 9 科目（それぞれの系で自然科学基礎 2 科目、薬科学基礎 1 科目）を出題する。受験生は任意の 3 科目を選択して解答する。

■変更後

(I) 入試区分と対象者

- ・ 推薦 学内推薦
- ・ 特別推薦 出願資格を有する海外の大学を卒業または卒業見込みの者（日本国籍を有さない者）
- ・ 一般選抜 変更なし

(II) 試験内容

- ・ 推薦・特別推薦入試：口頭試問を廃止します。

- ・ 推薦：審査は志願理由書、TOEIC 等の公式スコア、成績証明書を総合して行う。筆記試験を課さない。

- ・ 特別推薦：審査は志願理由書、TOEIC 等の公式スコア、成績証明書、面接試験を総合して行う。筆記試験を課さない。

- ・ 一般選抜

審査は筆記試験、TOEIC 等の公式スコア、面接試験を総合して行う

筆記試験：化学系、物理系、生物系、医療薬科学系から計 8 科目を出題する。受験生は任意の 2 科目を選択して解答する。